

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 株式会社両備システムズ		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 700-8504 岡山市南区豊成2-7-16	
本票作成	部署名： 総務部				
主たる業種	分類コード	39	業種名： 情報サービス業		
事業の概要	自治体・公共事業体・病院向けソフトウェア開発、アウトソーシングサービス事業、民需系サービス、データセンター、セキュリティ事業など総合的な情報サービスを提供				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	IDC第2センター		非公開：別シートに理由説明	
	②	岡山本社		岡山市南区豊成2-7-16	
	③	藤崎事業所		岡山市中区藤崎564-5 両備藤崎センター第3棟	
	④	IDC事務棟		非公開：別シートに理由説明	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数                      8    所                      ●車両台数 (②該当の場合)                      台)				

温室効果ガス排出量	基準年度 (平成 29 年度)	( 令和 3 )年度排出量	目標年度( 令和 4 年度)
	4,778 t CO <sub>2</sub>	5,138 t CO <sub>2</sub>	6,098 t CO <sub>2</sub>
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	( 令和 3 ) 年度排出量
	①	IDC第2センター	2,758 t CO <sub>2</sub>
	②	岡山本社	1,269 t CO <sub>2</sub>
	③	藤崎事業所	823 t CO <sub>2</sub>
	④	IDC事務棟	51 t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>

削減目標の達成状況	計画期間：	平成 30 年度 ～ 令和 4 年度 ( 5 箇年度)		
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	( 3 ) 年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	△ 7.1 %	0.6 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 データセンターでの電気使用が全体の56.3%を占めるため、データセンターのPUE値を目標とする。目標値は基準年度を100%として記載する。	原単位当たり排出量		
		基準年度	( 3 ) 年度	目標年度
		100 t CO <sub>2</sub> /( % )	107.1 t CO <sub>2</sub> /( % )	99.4 t CO <sub>2</sub> /( % )

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和 3 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

データセンターの利用増加に伴う設置エリア増床（第2棟）後に削減目標値の悪化は予想しており著しい悪化を避けるため、フロア実装の細分化（利用状況に応じた実装可能エリアの構築）を行っていたが、予定個客の利用開始（機器設置）について昨今の半導体不足、ウクライナ情勢によるIT機器製品の生産遅れに伴い半年間以上の遅れとなった。本年の目標値よりも大幅に悪化した。来年以降の利用に伴い来年以降は改善し、再来年以降は当初予想を上回る予想値となっている。

**【推進体制】**

・省エネ法に基づくエネルギー管理統括者を中心としたエネルギー管理体制を整備  
 ・ISO14001(2007年取得)に基づき、IMS管理責任者をトップとした環境管理体制のもと、環境改善を推進

**【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】**

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
IDC第2/第3（第2棟）センター	(令和3年度実施分) ・第2センターのA I 空調制御システムの効果について、空調機の動作状況、使用電力の改善状況を定期的に監視した。 ・第3センターの空調機稼働については、利用量が少なく複数の空調機を稼働させる熱量とならなかったため、A I 空調制御システムを稼働させることが出来ず、空調機の単独運転となったが、必要量の運転となるよう手動での稼働台数、設定温度管理を実施した。  (今後実施予定分) 設置スペースの3 / 8分を増設され順次利用開始、また本年さらに2 / 8分の増床を施工中、空調機、A I 制御システムの段階的な稼働、その都度A I 学習による最適化を予定している。
岡山本社 他	(令和3年度実施分) 社内節電ガイドラインに従い以下の取り組みを実施 ・クールビズ、ウォームビズ（適切なエアコン温度の設定） ・長時間離席時のPC電源OFF ・休憩時間、時間外勤務、休日出勤時の部分照明、部分空調 ・フレックスタイム勤務の活用、ノー残業デーの徹底 ・在宅勤務の推進 ・サテライトオフィスの活用 ・LEDランプ灯具への交換 ・エアコン吹き出し風の拡散器取付 ・空調機(本体及び室外機)の更新

**【森林保全等吸収源対策への取組】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

--